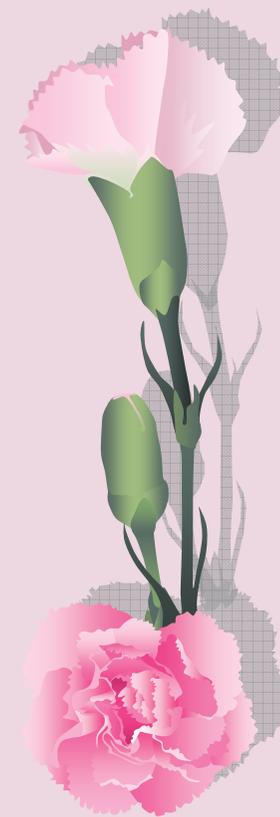


関連製品応用システムの紹介

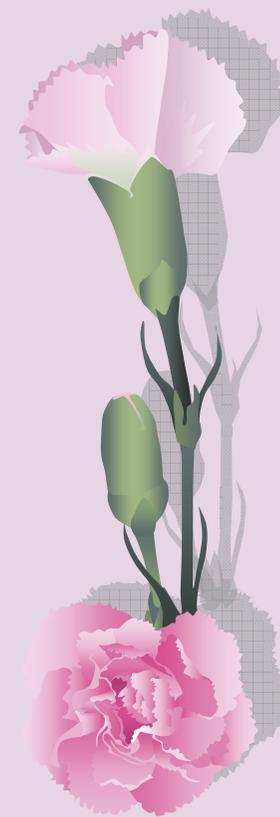
弊社ではネットワークを使った映像配信システム、と携帯電話インフラを応用した監視システムのシステムベンダーとして各種製品をご提供します。

本項では、映像配信システムとネットワークを組み合わせたシステム例を提案しています。各種システム提案事例を掲載していく予定です。

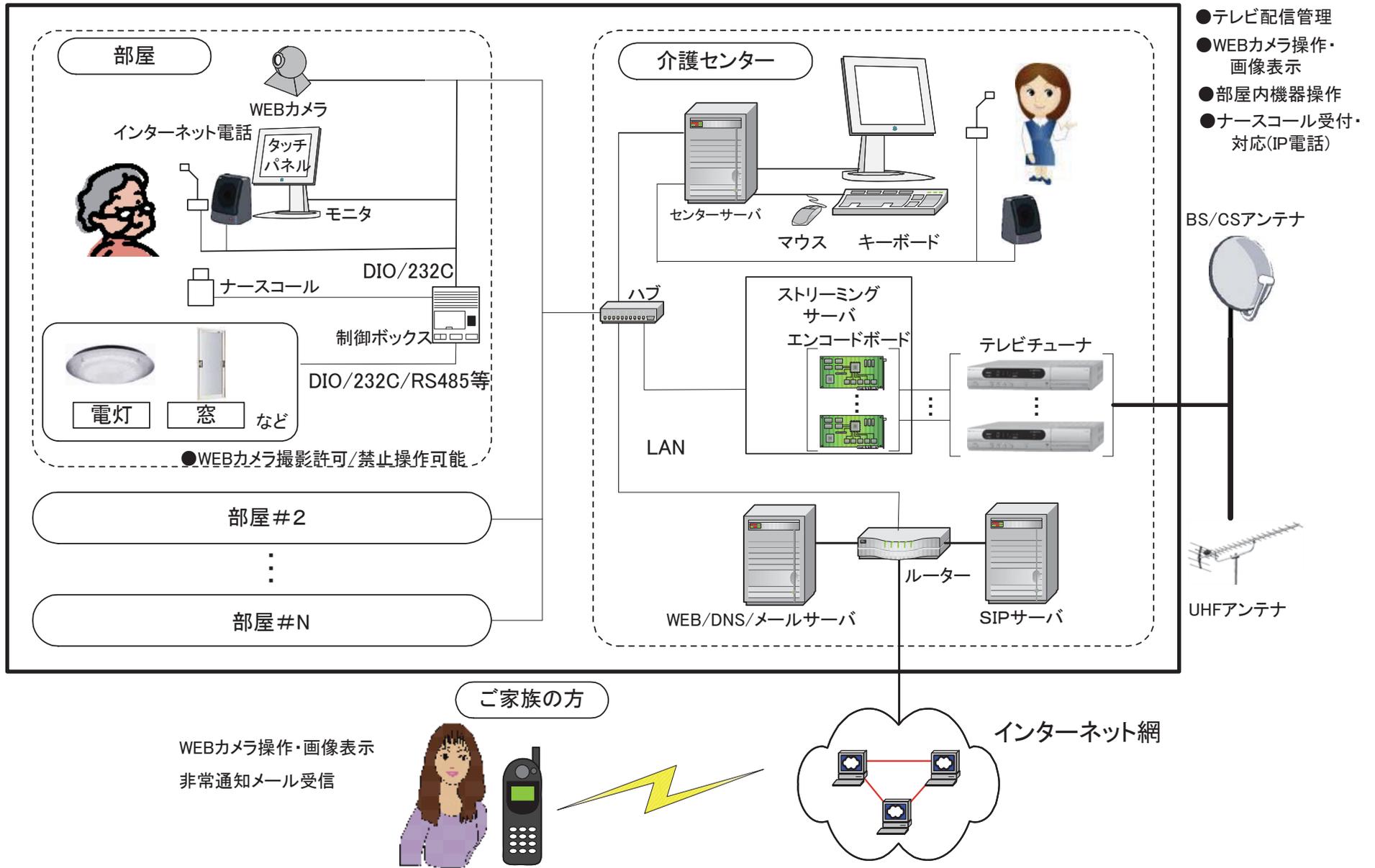


高齢者生活支援総合 システムのご紹介

株式会社コーデック

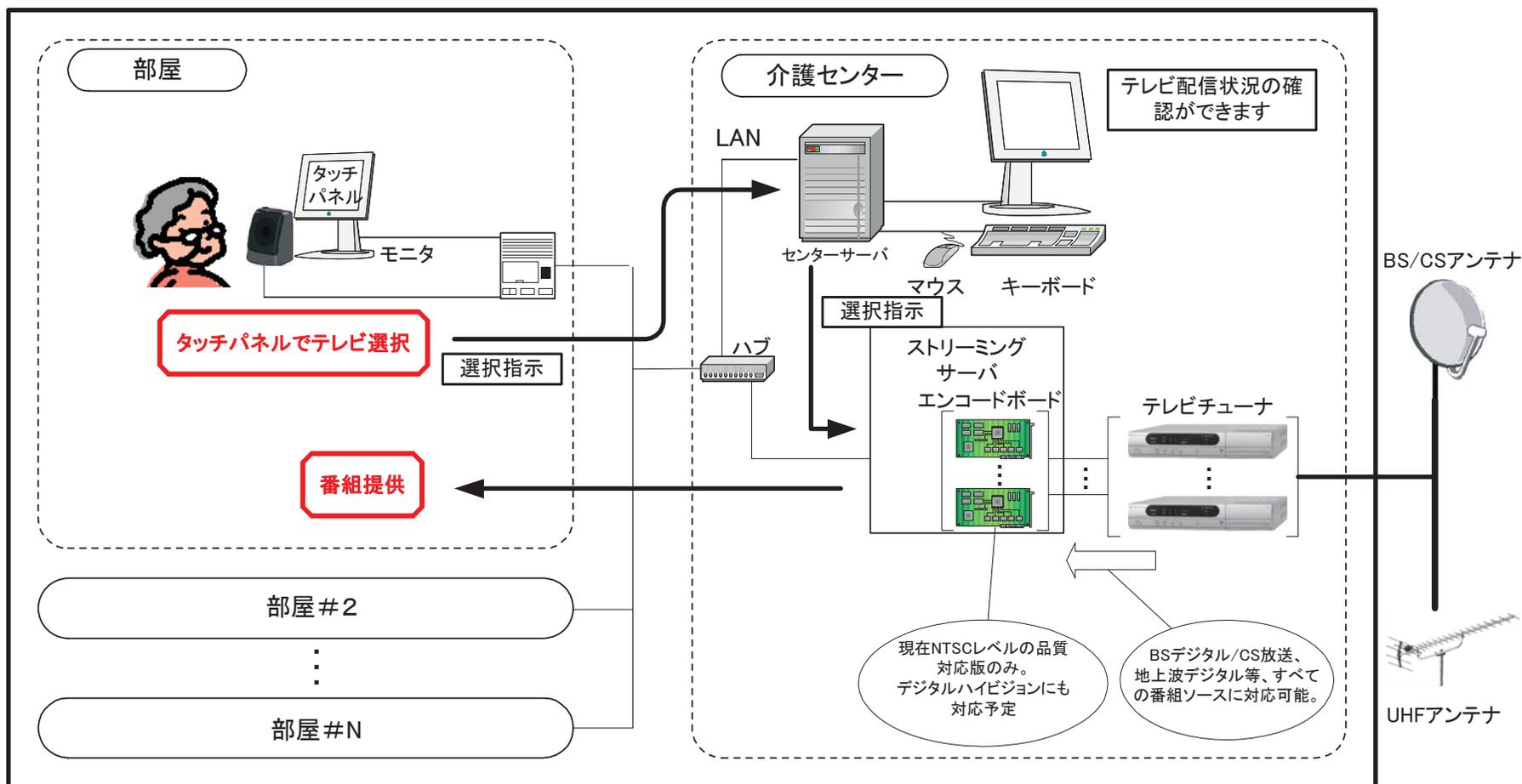


高齢者生活支援総合システムの全体概要



- テレビ配信管理
- WEBカメラ操作・画像表示
- 部屋内機器操作
- ナースコール受付・対応(IP電話)

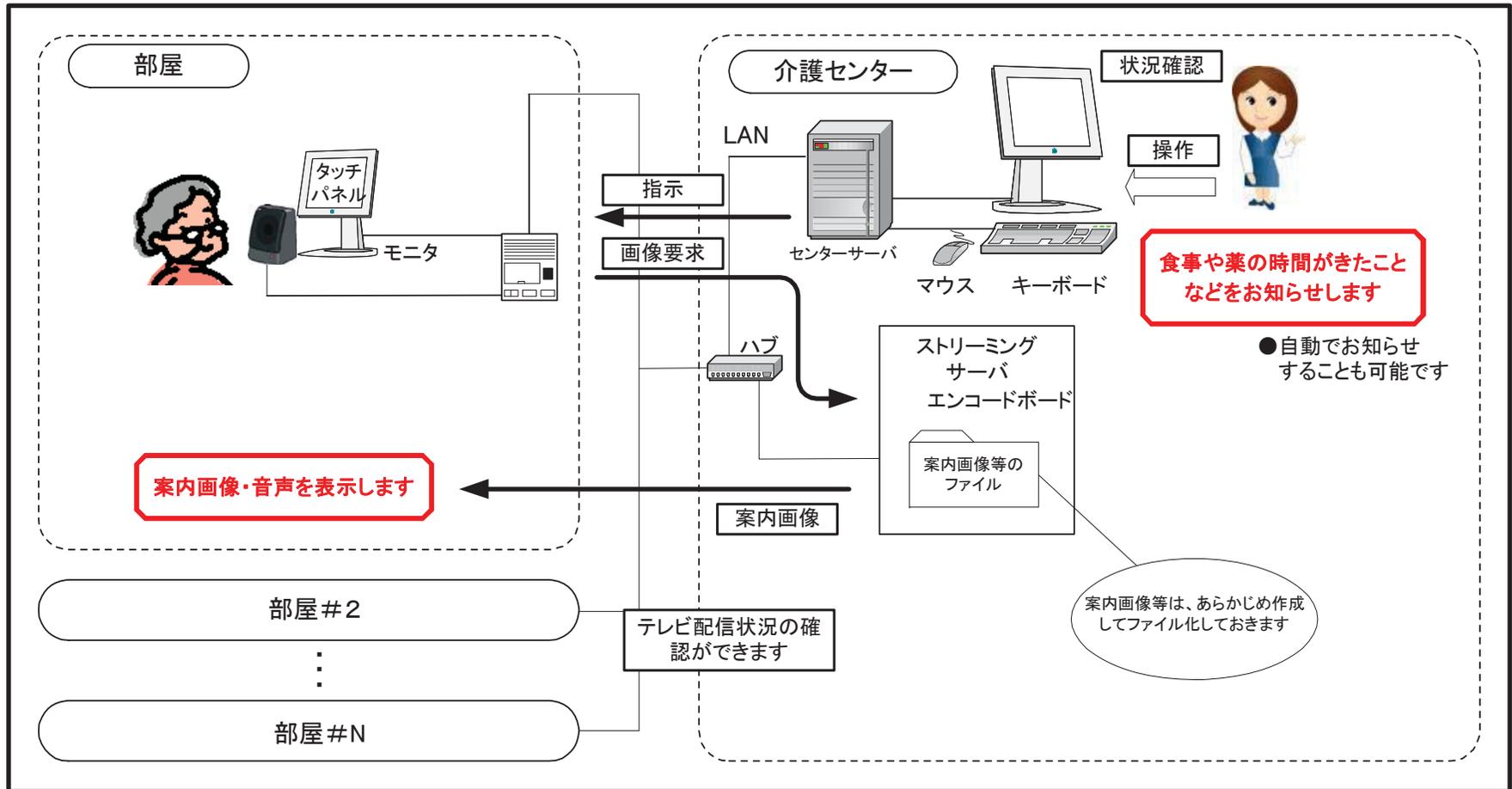
テレビ番組を見る



特長

- ①もうアンテナから同軸ケーブルを何本も建物内に敷設してテレビに接続する必要はありません。LANケーブルとハブだけで簡単に配線が終了します。
- ②マウス・キーボードは使用しません。チャンネル切替、音量操作・電源OFF等はすべて画面上から操作できます。
- ③全部屋のテレビ視聴状況・視聴履歴をセンターサーバから確認することができます。
- ④ファイル映像の配信(ビデオオンデマンド)も可能です。→オプション機能

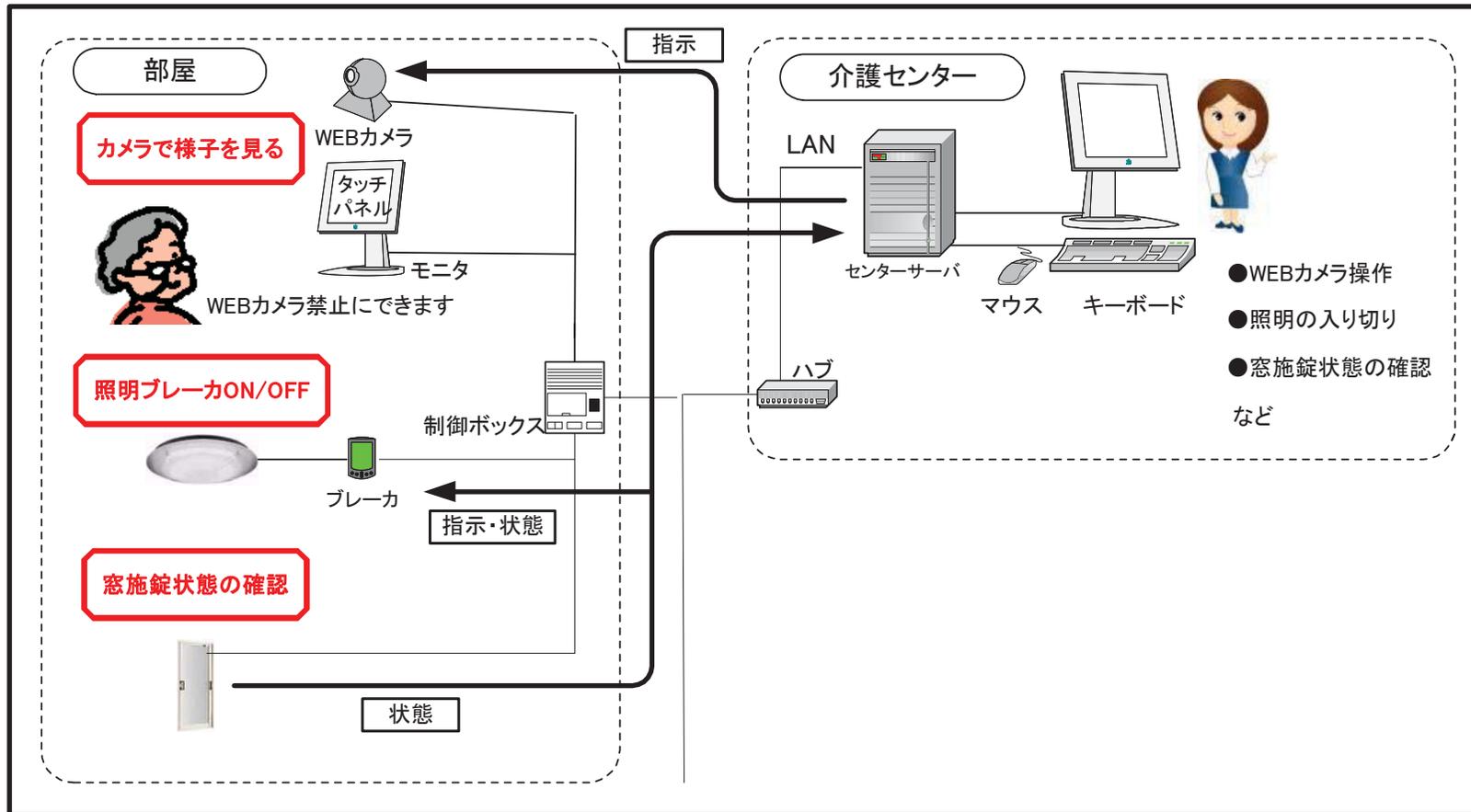
連絡項目をお知らせする



特長

- ①センターから手動・自動で、各部屋毎に異なる案内画像(音声付も可能)が出せるので、薬の飲み方などを映像付きで説明できます。
- ②全館緊急放送を映像付きで流せるので、耳のご不自由な方にもやさしいシステムです。

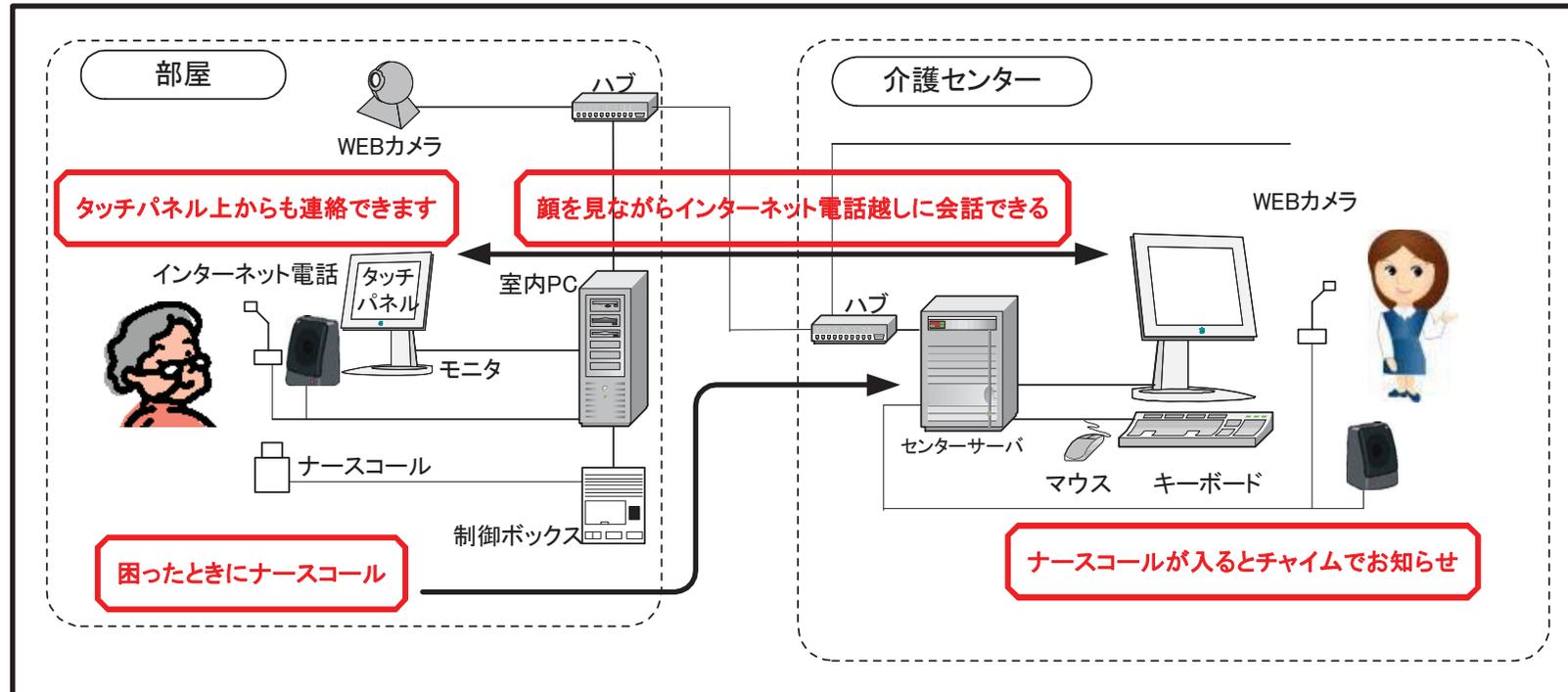
部屋の機器を遠隔操作する



特長

- ① 部屋の機器をセンターから操作・確認することができます (操作・確認できる機器は状況に応じて別途ご相談となります)。
- ② 部屋のタッチパネル操作によって自分の意思でカメラ機能を禁止にすることができるので、プライバシーは守られます。ただし非常時対応を考え、センターから強制的にカメラ機能を有効にすることもできます。

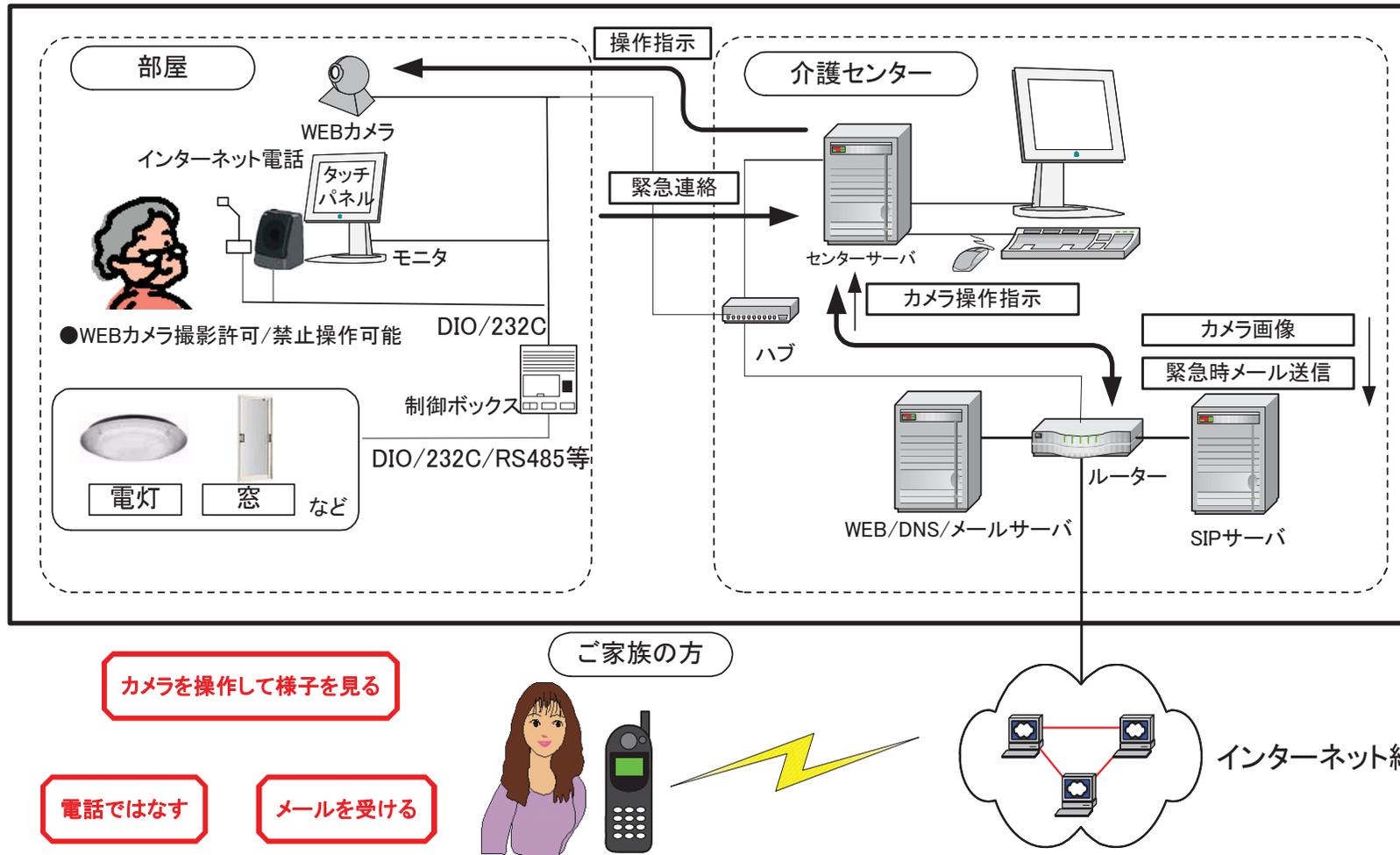
問い合わせを受け付ける



特長

- ①介護者からの問い合わせを受け付けたとき、インターネット電話・カメラをつかって相互に連絡を取り合うことができます。
- ②インターネット電話は部屋間の内線電話としても使えます。もちろん、外線電話もかけられます。

携帯電話を使って連絡をとる



特長

- ①介護者またはセンター職員の緊急連絡は、ご家族の方の携帯電話にメールとして届けられます。
- ②ご家族の方は携帯電話にアプリ等の専用プログラムをインストールすることで、部屋におられるご親族の方の画像(動画は将来対応予定)を見ることができます。